

生涯學習情報誌

Life Learning

1

2021
Jan.
NO.365

これからも、新進気鋭の財団であるために

生涯学習開発財団 理事長 横川 浩

ライフラーニングメンバーズの皆様、新年おめでとうござ
います！

2019年2月に生涯学習開発財団の前理事長・松田妙子
さんが急逝され、理事会において約40年お付き合いのあった
私がバトンを引き継ぎました。昨年は喪中にあたったため、
私から皆さまに新年のご挨拶をするのは初めてとなります。
せつかくの機会ですから、生涯学習開発財団の役割とは何か、
あらためて考えてみました。



英知を集めてコロナ対策をしながら開催予定の東京オリンピック・
パラリンピック。生涯学習社会にも変革が求められている。

2020年はコロナ禍により、社会活動に大きな制約が科
せられ、東京オリンピック・パラリンピックも延期となりま
した。生涯学習の分野でも、学び方や検定試験のあり方にお
いて大きな変革を求められています。そんな中、生涯学習社
会推進の使命を果たしていくには、財団自身も革新的な取り
組みが必要であると認識しております。

というのも、前理事長・松田妙子さんは常に新進気鋭の人
だったからです。子供の時から身の回りのあらゆるものに興
味を持ち、単身アメリカに渡り、日本で初めてと言われるも
のや考え方をたくさん導入しました。常に一歩先を走ってい
たからこそ、日本の文化や伝統技術の素晴らしさにも気がつ
き、自らの暮らしの中に取り入れると同時に、その伝承や普
及を訴えるに至ったのです。

私は日本陸上競技連盟の会長も務めていることもあり、生
涯学習と生涯スポーツが日本の「人生100年時代」を支え
る重要な両輪であることを、よくお話させていただいており
ます。約40年前に来る長寿社会の課題を予見し、生涯学習社
会を提言したのが松田妙子さんでした。

その精神を引き継ぎ、霧の海に目印となる光を灯したり、
新しい海路や新しい船を提案したりすることが、生涯学習開
発財団の役割ではないでしょうか。2021年はよりアク
ティブに、会員の皆様とともに、生涯学習社会をリードして
いく、新進気鋭の財団でありたいと考えております。本年も
よろしくお願い申し上げます。

第1回 募集中

生涯学習開発財団 松田妙子賞

Share Your Happiness!

「生涯学習開発財団 松田妙子賞」は、
「生涯学習」の新たな発展に寄与する個人や企業・団体を顕彰し、
その活動内容および「生涯学習」の意義を広く社会に知らしめる目的で、
2020年に創設しました。

松田妙子賞創設の背景



生涯学習開発財団の前理事長 松田妙子は、1983年の財団設立以来約40年近くにわたり、「生涯学習」推進のため、資格認定団体の後援や50歳以上の博士号取得支援など、さまざまな活動を行ってきました。

賞のテーマである「Share Your Happiness」は、大叔父の大森兵蔵、父の松田竹千代を通して松田家に受け継がれてきた「自分が恵まれていると思ったら世の中に恩返しをなさい」というスピリットにもとづいており、松田妙子前理事長が大切にしていた社会貢献の願いが込められています。

松田妙子前理事長は26歳で単身渡米し、帰国後は戦後日本のイメージを回復しようと日本初のPR会社を設立し、日本の住宅品質改善のために日本ホームズや住宅産業研修財団を創設しました。生涯学習開発財団では長寿社会を見越した生き方を提言し、自身も71歳で東京大学博士号（工学）を取得、その研究は大工育成塾創設につながりました。自らが

生涯学習のロールモデルとなり、2019年に亡くなるまで生涯現役を貫きました。

本賞が、松田妙子の「学び続けることが、個人も社会も豊かにする」という意思を受け継ぎ、より良い社会に寄与することを目指しています。

正賞・副賞

正賞：楯

副賞：賞金100万円

応募方法

指定の申請書による

（財団WEBサイトよりダウンロードできます）

スケジュール

募集締切：2021年2月14日（日）消印有効

結果発表：2021年3月1日（月）予定

表彰式：2021年3月末予定

お問合せと募集要項の請求は下記まで



一般財団法人 生涯学習開発財団 事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館9階 TEL 03-3508-4551

募集要項・申請書は <http://www.gllc.or.jp> E-mail gllc@gllc.or.jp

80歳現役時代。ミドルとシニアが学び直し、視野を拡大する場

■シニアこそが日本のイノベーターに

（株）ライフシフトが2019年に開講したライフシフト大学。「人生100年時代を迎えた今、定年退職後の40年を、あなたはどのように生きていきますか？」と問いかけ、80歳まで現役で活躍するために、中高年の学び直しの場、人生を豊かにするための視野拡大の場を提供するとうたう。

ライフシフト大学の徳岡晃一郎理事長は、2017年、自らライフシフトする決意も込めて、60歳の誕生日に（株）ライフシフトを設立した。大手企業の人事部とコンサルティング会社で多くの企業人に関わってきたが、寿命が伸びるにつれ、定年後の人生に悩みや迷いを持つ中高年社員が増えていた。40代〜60代の社会人が、自分を見つめ直すための駆け込み寺、あるいは学び直して他流試合をするための私塾、そうした場の必要性を感じたのが開講に至った理由。「定年後の40年、過去の価値観のままでは社会のお荷物。シニアこそが日本のイノベーターになるのだという気概で、キラキラ輝いてほしい」と鼓舞する。

佐々木弘明学長は、徳岡理事長の提言に共感し「自身も時に迷いながら道を拓いてきた経験を活かし、受講者と社会のために、ミドル、シニア人材の活用に参加したい」と参加した。

■自身の「変身資産」を磨く

ライフシフト大学では、生き方を変える際の原動力を「変身資産」と呼んでいる。変身資産は、オープンマインド、知恵、健康、仲間、評判の5



一見カフェのような脳を活性化させるスペースでの講義

●株式会社ライフシフト

東京都港区高輪3-23-17-703
TEL: 03-6456-2912
URL: life-shift.net

ライフシフト大学

東京都港区港南2-14-14-6F
URL: lifeshift-univ.com

2017年 (株)ライフシフト設立
2019年 ライフシフト大学開講
2020年 資格認定団体登録
代表者: CEO 徳岡晃一郎



ライフシフト大学の佐々木弘明学長と徳岡晃一郎理事長



クラブ活動と称する飲みニケーションも意見交換の場として大切

つで構成されており、それらをどう伸ばすかを授業を通じて学んでいく。まず1か月の基礎コースで、自身の市場価値診断を受け、目指す自分のギャップを知った上でビジョンと計画を立てる。続く専門プロフェッショナルコースでは、知の再武装分野、市場価値UP分野（全10プログラム）から選択し、並行してオンライン学習による教養コースで足元を固める。6か月目のテーマ演習は、実際の企業の課題解決やインターンなど、実践的な演習で修了となる。

市場価値診断でいったん沈み込んだ受講者の表情が、授業や他者との交流を通じ、だんだん輝いていくのが印象的という。

■30、40代の若い受講者も4割

受講者の中心は50代だが、30、40代が約4割と想定より若い。また、個人の課題としてだけでなく、企業の人事関係者が、会社を良くしたいとの思いから学んでいるケースもある。転職する、会社で活かす、MBAを目指す……いずれにしろ選択肢を持つことは自信につながる。

徳岡氏、佐々木氏の志に共感した企業や人の支援も大きい。教室は品川駅前、講師陣は著名人も含め多才だ。また二人が教授を務める多摩大学のリカレント教育プログラムにも採用され、講座を修了すると学士と修士の間に位置づける「煉士」の学位が授けられる。そして、ライフシフトプランナー（生涯学習開発財団が後援）の受験資格が得られる。2月28日が第1回の資格試験。

● 共催：青山学院大学 社会情報学部 / 青山学院大学 学習メディアデザイン研究所
 ● 協力：青山学院大学 社会情報学部 ワークショップデザイナー 育成プログラム事務局

事前打ち合わせの際、最近僕がやっている
 むか床の微生物の話

まくしたてたら、ねと言われて「しまった」と

今日は作品なしで
 一切出さないで
 90分たっぷり
 話しましょう

打ち合わせの日にはア
 メリカ大統領選の討
 論会の日。ルールの
 ない対話

ある言葉として
 武器として
 人によって言葉って違う
 3000人の学生に
 いっせいに教える。
 ある意味暴力

ぼくは社会の強者が弱者を痛
 めつけることに怒りを覚える。
 でもそれを「キミらも怒れよ」
 というのは暴力的メタメッセ
 ージかも

マイナス1 あ！

3.11の震災を得て
 体の中の何かが曝さ
 れていく感覚。
 たぶん他の人も

自分の絵が「なんだこりゃ？」と、つまら
 なく見え始めた。絵なのに文字が書かれて
 るイメージ。文字を読んで情景を構築する
 ように感じるようになった

ギャラリーに絵を掛けた
 時点でみな暗黙の了解で
 私の絵をみている

が今日何をした後でここ
 に来たのか、これからど
 こに行くのかと想像しな
 がら、その途中にたまた
 ま絵があると感じ始めた

でもでも、お言葉ですが、
 2011年以前から鴻池さん
 っていうところありますよ
 ね。美術の枠組みとか型に飽
 きたというか←飽きっぽいでしょ？

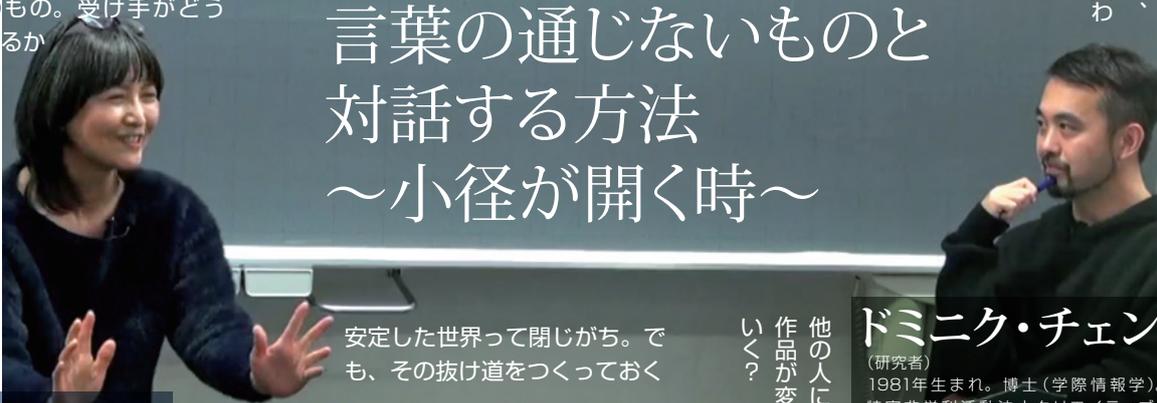
2004年に鴻池さんがキュレート
 した挑戦的なイベント『Aランチ』。
 レストランでメニューを見て作品をオーダーする。
 それを機に、なぜ作品を近くで見れないのか？ さ
 われないのか？ と、不自由を感じるようになった
 人が作品を選ぶという行為にすごく興味があっ
 た。選ぶ人と作品とは1対1の関係性。名画とか
 代表作とか情報で作品を観るのじゃない

子供のように理不尽なことに
 対して泣くけど、相手の気持ちに同調して泣く
 ことはない。相手の気持ちになれるわけではない

最大公約数的な
 言葉じゃなく、
 裸の言葉を書か
 したい

作品は手を離れたらそっ
 ちのもの。受け手がどう
 考えるか

言葉の通じないものと 対話する方法 ～小径が開く時～



ドミニク・チェン

(研究者)
 1981年生まれ。博士(学際情報学)。
 特定非営利活動法人クリエイティブ・
 コモンズ・ジャパン 理事。NTT Inter
 Communication Center[ICC]研究員、
 株式会社ディヴィジュアル共同創業者を
 経て、現在は早稲田大学文化構想学部准
 教授。一貫してテクノロジーと人間の関
 係性を研究している。近著に『未来をつ
 くる言葉—わかりあえなさをなくため
 に』(新潮社)がある。その他の著書として、
 『謎床—思考が發酵する編集術』(晶
 文社)、『フリーカルチャーをつくるた
 めのガイドブック—クリエイティブ・コ
 モンズによる創造の循環』(フィルムアート社)
 など多数。監訳書に『ウェルビーイング
 の設計論—人がよりよく生きるための情
 報技術』(BNN新社)など。

他の人によって
 作品が変わって
 いく？

安定した世界って閉じがち。で
 も、その抜け道をつくっておく

責任逃れ(笑)
 作品の親になっ
 て送り出す感覚

作品は大事なもの
 として保存されが
 ちだが、森の中で
 誰も来ないところ
 で何かやって、元
 に戻して帰ってい
 くほうが面白い

作品は触られてくちでいって
 そのほうが記憶に残ったり、触
 った人が新しいものを生み出し
 たりする連鎖の糧にもなる

私の場合、つくってし
 まった、できてしまっ
 たというものが作品
 で、その作品に出合っ
 た観客の言葉が唯一の
 作品の言語化。
 もうドミニクさ
 んのもの
 僕はどち
 らかとい
 うと、記号の世界からど
 うやら裏にある本当の自分が出て
 くるって方向
 感があるって方向
 感があるって方向

能楽師は面を被ると逆に、
 裏にある本当の自分が出て
 くるって方向感があるって方向
 感があるって方向
 感があるって方向
 感があるって方向

開いた小径は一時的な獣
 道的。いずれなくなる。
 コミュニケーションも同
 じ。言語は筋トレ。鍛え
 てないといずれなくなる

思春期に言葉が暴走したり、擬人感覚
 を覚えたけど、地に足を戻させてく
 れたのは、自分に合った表現を食べる
 感覚、自分と違うもので体を満たして
 いったことで地に足がついた気がする

鴻池朋子
 (アーティスト)
 近年の個展、2015年
 「根源的暴力」神奈川県
 民ホールギャラリー、
 2018年「ハンターギャ
 ザラー」秋田県立近代
 美術館、「Fur Story」
 Leeds Arts University
 (イギリス)、2020年「ち
 ゅうがえり」アーティ
 ズン美術館他。近年の展
 覧会、2016年「Temporal
 Turn」カンザス大学ス
 ペンサー美術館・自然史博
 物館、2017年「Japan
 -Spirits of Nature」
 アクバラル美術館(ス
 ウェーデン)、2018年
 「Kalevala」ケラバ美術
 館(フィンランド)他。
 2017年、芸術選奨文部
 科学大臣賞。様々なメ
 ディアと、移動や天候を巻
 き込むサイトスペシフ
 ィックな作品を展開し芸術
 の根源的な問い直しを続
 けている。1960年秋田
 県生まれ。

言葉も素材も別け隔てなく
 受け取っていくと、嫌なや
 つも好きになることがある。会って声やその場の
 いづらさなども含めて探ってみては